

外国語学習指導案

令和元年10月3日(木)

1. 英語部会の重点

今年度の英語部会は「コミュニケーション能力の向上を目指した英語の授業」を主題として、児童生徒が積極的に英語を用いてコミュニケーションを図ることができるようになるために、日常の授業を構成していくことを重点にしてきた。特に児童生徒が「自分の言葉で伝える」ということを主眼におき、今年度の英語部会を進めており、主題の達成を目指している。

また、英単語や簡単な文を書き、英語を書いて表現することにも力を入れている。標茶小学校ではALTが準備するワークシートを活用し、発音と合わせて指導を行っている。

2. 単元名 Hi, friends! 2 “Lesson 4 Turn right.”

3. 単元の目標

- 積極的に道を尋ねたり、道案内したりしようとする。
- 目的地への行き方を尋ねたり道案内する表現に慣れ親しむ。
- 英語と日本語とでは、建物の表し方が違うことに気づく。

4. 指導観

(1) 単元について

本単元は簡単な英語表現(“Turn right.” “Turn left.” “Go straight.”)を用いて、目的地への行き方を尋ねたり、道案内をしたりすることができるようになることをねらいとしている。

この単元では建物(公共設備やお店)の単語や方向を表す単語を学習し、様々なゲームや活動を行い、児童同士のコミュニケーションを通して、道案内の表現などに慣れていく。また、本時では誌面での活動ではなく、実際に動きを入れることで表現することを促していきたいと考える。道案内をできるようになることが一番のねらいとしているが、尋ねる側にも目的を持たせることで意義のある活動にしていきたい。

(2) 児童について

【削除】

(3) 指導について

指導において、児童が不安なく英語でコミュニケーションを図ることの楽しさを実感するために以下のことに留意して指導を行う。

- ・児童が自信をもって活動ができるように、単元を通して用いる単語や文の発音の練習をゲームやデジタル教材などを用いて繰り返し行う。
- ・担任とALTでデモンストレーションを行い、スムーズに活動に移れるようにする。基本的に英語で活動するが、解説をしたり、難しかったりするときには日本語で補足を入れるようにする。
- ・表現や発音が難しい場合は担任やALTに自由に質問できるようにする。また、ヒントとなるものを掲示しておく。
- ・児童が興味を持って活動ができるように、身近に存在する建物(町にある場所)を取り上げるようにする。
- ・活動場所と活動時間の確保として、教室ではなく体育館で行う。

5. 単元計画

時間	単位時間の目標	○主な学習活動	■評価規準 □評価方法
1	町中にある様々な建物などの言い方を知り、日本語との違いに気づくとともに道案内の言い方を知る。	○フラッシュカードやゲームで建物の発音練習 「Keyword Game」 「Missing Gmae」 ○ゲームで方向を指示する言葉の発音練習 「Turn right Game」	■フラッシュカードや簡単なゲームを通して、建物の言い方を知り、日本語と英語の表し方の違いに気づく。 【言語や文化】 □行動観察, 振り返りカード
2	建物などの言い方や、目的地の行き方を尋ねたり、道案内したりする表現に慣れ親しむ。	○フラッシュカードやゲームでの発音練習 「ビンゴゲーム」 「Keyword Game」 ○Let' s Listen 「どこの行くのかを書こう。」 ○Activity	■フラッシュカードや簡単なゲームを通して、目的地の行き方を尋ねたり、簡単な方向を指示したりする表現に慣れ親しんでいる。 【慣れ親しみ】 □行動観察, 振り返りカード
3	目的地への行き方を尋ねたり、わかりやすく案内したりしようとする。 (本時)	○フラッシュカードやゲームでの発音練習 ・フラッシュカードでの発音。 ・「Turn right Game」 ○「英語で道案内しよう。」	■簡単な英語を使って、目的地の行き方を尋ねたり、わかりやすく案内したりしている。 【関意態】 □行動観察, 振り返りカード

6. 本時案

・本時の目標

簡単な英語を使いながら道案内をする活動を通して、目的地への行き方を尋ねたり、道案内したりすることを積極的に行うことができる。(関心・意欲・態度)

	学習内容	指導上の留意点
導入 (7分)	1. あいさつ 2. ライティング (6分) (単語や短文の練習)	※基本的に、発音やデモンストレーションは ALT にお任せする。 準備 ：ライティングワークシート (ALT) ・ALT が正しい発音を確認し、書く練習を行う。
展開 (35分)	3. 課題 (Target) の確認 Target <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">英語を使って、道案内をしよう！！</div> 4. 建物に関する単語の練習 ・標茶町の建物のフラッシュカードを見て、ALT の 発音聞きながら練習をする。 park, school, hospital, fire station, supermarket, convenience store, restaurant, bookstore, library, post office, station 5. Missing game を行う。 ・4～5人のグループで、役を交替しながら進めて いく。 6. 方向を指示する言葉のゲーム ・Simon says game を行い、発音をしながら行う。 Turn left, Turn right, Turn around 7. 友達を道案内する。 ①ペアをつくり、尋ねる側と案内する側に別れる。 ②尋ねる側はくじを引き、案内する側に伝える。 ③案内する。 ④到着後、交代する。 ⑤繰り返す。 A:Excuse me? I want to go to ~. Where is ~? B:Go straight, Turn right, Turn left~ ... Here is ~. A:Thank you. (very much.)	準備 ：フラッシュカード ・建物に関するフラッシュカードを準備する。ALT の 発音に続いて発音するように促す。 準備 ：ミニカード ・児童でグループを作り、児童同士の活動にする。 ・時間内に全員がカードを隠す役を行えるように する。 ・起立後、ALT の指示を聞き動くゲーム。その際、 発音をしながら動くことに留意する。 準備 ：建物の絵カード、目的地のくじ ・12脚の机を街に見立てて行う。また、街につ いては標茶町にある建物の写真を使うなど、子 どもたちに慣れ親しんだものを使用していく。 ・デモンストレーションを ALT と担任で行う。 ・流れや使う表現や単語は画面に表示する。 ・説明しながら発音練習も行うようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《評価》 英語を使って目的地への行き方を尋ねたり、道 案内を積極的に行い、楽しみながら活動ができ る。(関心・意欲・態度) 【活動態度・振り返り】 </div>

まとめ (3分)	8. 本時の学習内容を振り返る。 (振り返りカードで学習内容や感想などを振り返る。) 9. あいさつ	準備：振り返りカード ・英語であいさつする。
-------------	--	-------------------------------